

株式会社本田洋行

異物検知機及び折込み・集積装置導入による 手袋型シート製造機の品質及び生産能力の向上

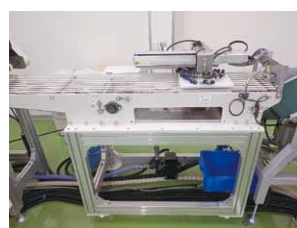
手袋型シート製造機のネック工程を自動化することにより、現状人員体制で生産能力を3倍以上に向上させた。また、異物検知機導入により品質向上及び安定化を図り、医療機器等への参入を目指す。

事業取組みの経緯

昭和23年の創業以来、製紙関連業界向けの卸業者として事業を行っている。近年、国内外の同業他社との価格競争に巻き込まれる機会が多く、事業伸張が難しい情勢となっている。そのため、開発担当である当社取締役の強い想いと将来への危機感が会社を動かし、最終製品の開発に取り組んだ。結果、業界初の手袋型ウェットシートの開発に成功し、大手量販店の取引が順調に増えており、さらなる事業伸張のために、医療・介護用に新たな販路を求めることとした。



異物検査カメラ



薬液含浸装置



折込み装置



集積装置

実施内容

品質及び生産性向上を目的に、オリジナル商品「手袋型ウェットシート」の製造設備を改造した。品質向上のため、画像センサーで製品に付着した異物の検出装置を導入した。また、生産性向上のため、1枚ごとに薬液を含浸する装置、手袋を自動で2つ折りにする装置、指定枚数で自動積層する装置を導入した。

事業取組みの成果

原反の異物を手作業で除去していたが、異物検査カメラ導入により規格以上の異物を自動で検知できるようになり、また、薬液含浸装置や折込み装置、集積装置を各々改造したことで、生産速度5秒／枚、生産能力5,000枚／日だったものが、生産速度1.6秒／枚、生産能力16,000枚／日となった。

その結果、3名の人員は変わらず、生産能力が3倍以上となり、また、加工コストも約3分の1程度となったことで、安定した収益を生み出す体制が創出された。

今後の活動予定

ペット用・介護用・防災用の3分野を中心に販路を求め、同分野で約1億円の売上高を目指している。近い将来、手袋型シート浸透及び化粧品用ハンドケア商品等の事業領域を徐々に拡大し、さらなる売上増に加えて2～3名の増員を計画している。

そのためにも、大手雑貨商社を主体として営業活動を積み重ね、自社製品にこだわらず、OEMやPB案件についても受注範囲を広げ、稼働率を向上させることとしたい。

同時に、大手メーカーと取引することで厳しい生産管理体制に耐えうるだけの力をつけ、事業の柱に育てていく方針である。

株式会社本田洋行

■代表者／代表取締役 田邊 龍夫

■本社住所／〒799-0111 愛媛県四国中央市金生町下分928-1

■TEL／0896-58-2412

■FAX／0896-58-3962

■URL／http:// www.hondayoko.co.jp/

■メール（代表）／http://www.hondayoko.co.jp/contact.php

■設立年月日／昭和31年3月5日

■資本金額／1000万円

■従業員数／51名

■業 種／各種製紙原料卸

■事業拠点／本社工場 愛媛県四国中央市金生町下分928-1

馬木工場 愛媛県四国中央市金生町下分1137

企業概要

ワイパー用不織布（スパンレース不織布）を主力に、産業資材（産業資材不織布、フィルム、のり、包装材等）、パルプ（輸入、国内）、工業薬品（製紙業での使用薬品、ウェットティッシュ用薬液）、原料（製紙用原料となるレーヨン、ポリエステル、湿式生分解性繊維等）を卸売している。製造部門では、ラミネート加工（大人用紙おむつ、ペット用おむつのバックシート）、ブロー成型（ウェットティッシュボトル等）、メディカル（医療現場で使用する資材類の生産・加工、ウェットティッシュ原紙等）部門がある。

主要取引先

全国のメーカー（不織布、ウェットティッシュ等の日用品、製薬、紙加工）、商社等

主要商品



介護用手袋型ウェットシート

手袋型のウェットタオルなので細かい箇所までしっかり拭ける。水を使わず拭くだけなので簡単・便利。ノンアルコール・ノンパラベンでお肌にやさしい。保湿成分配合（ミカンエキス、アロエエキス）でしっとり潤う。さわやかなせっけんの香り。



ウェット手袋なでなで

既存のシャンプータオル、ウェットシートの「細かい箇所が拭きにくい」「力を入れて拭けない」「ペットが嫌がる」等の問題点を克服した魔法の手袋。手袋型なので全身をなでながらきれいに拭き取れる。植物由来成分でニオイ分子を取り込み消臭、トリートメント効果で乾くとサラサラでブラッシングもスムーズ。無香料・ノンアルコールで舐めても安心。左右対称だから両面無駄なく使える。



プラスチックボトルを月に40万本生産。ボトルに合わせたキャップも生産しており、ボトルサイズやキャップカラーはニーズに合わせて生産できる。防虫・異物対策、清掃管理は勿論、仕様規格遵守等の品質管理を徹底し、より高品質な製品づくりに尽力する。

主要設備

ミシン目小巻スリッターマシン、インジェクション成形機、ブロー成形機、マルチ加工機、ホットメルトラミネート機、ウェット手袋製造機、シュリンク包装機

担当者	取締役 本田 将彦
連絡先	0896-22-3744
連絡先E-mail	honda@hondayoko.co.jp